

第3次野々市市教育ユニバーサルプラン(教育振興基本計画)(案)についてのパブリックコメントのご意見と野々市市の考え方について

第3次野々市市教育ユニバーサルプラン(教育振興基本計画)の策定にあたり実施しましたパブリックコメントにおいてお寄せいただきましたご意見等の内容とそれに対する本市の考え方を取りまとめましたので公表します。

- 1 募集期間令和3年12月1日(水)から令和4年1月4日(火)まで
- 2 意見提出者数 6名
- 3 意見等数 53件

No	ページ	章	整理番号	取り扱い概要の項目等	ご意見等の内容	市の考え方
1			タイトル		第1期計画からの「教育ユニバーサルプラン」という名称は、野々市市としての教育理念や施策方針をわかりやすく表す、よい名称と思います。	ご意見の内容を踏まえ、今後の事業を進めさせていただきます。
2	6	第2章		3-(1)	「教育ユニバーサルプラン」は全年齢層が対象ですが、施策の中心となる15歳未満人口の推移(国勢調査でも毎回集計)も併せて示すと、具体的施策とも有機的につなげて説明しやすいのではないのでしょうか。(p12には「野々市市立小中学校の児童生徒数の推移」グラフがありますが平成11年度以降であり、長期的推移として、ここで15歳未満人口を示すとよいとおもいます。	ご意見の内容につきましては、12～14ページに平成11年からの児童生徒数の推移について記載されておりますので、原表のままさせていただきます。
3	6～8	第2章		3-(2)	SDGsの17の目標と関連づけ、第4章でそれぞれの基本目標に対応するSDGsのアイコンを添えているのは、広い視野で教育目標と各施策を位置づける、優れた示し方と思います。	ご意見の内容を踏まえ、今後の事業を進めさせていただきます。
4	10	第2章		3-(4)	「野々市市の外国人の人口」について、人口推移とも対応するよう、令和2年以前は5年おきなど、長期的な推移を示したほうが、グローバル化がわかりやすく伝わり、本文とも一貫するのではないのでしょうか。	ご意見の内容を踏まえ、外国人が住民基本台帳に登録された平成24年度からの人口を掲載させていただきます。
5	11	第2章		3-(6)	引き続きポストコロナ時代を見据えた長期的な対応が求められています。⇒「ポストコロナ時代」という言葉をわかりやすい表現に変更してはどうでしょうか。 例1 引き続き、感染症対策を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症の収束後を見据えた長期的な対応が求められております。 例2 新型コロナウイルス感染症については、今後も長期的な対応が求められる中、「新しい生活様式」を踏まえ、感染症対策を講じつつ、子どもたちの健やかな学びを保障するための取組を進めます。	ご意見の内容を踏まえ、次のとおり修正させていただきます。 3段落目「・・・引き続き、感染症対策を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症の収束後を見据えた長期的な対応が求められています。」

No	ページ	章	整理番号	取り扱い概要の項目等	ご意見等の内容	市の考え方
6	25	第2章		3-(17)	令和元年度以前の入館者数は「ー」ですが、「※ R2年度は、…入館者数が減少。」という説明なので、読む人は疑問を持ちがちです。令和2年10月より喜多家住宅が公有化されたためと思われますが、推移がわかるように、その旨注を付けて、公有化以前の各年度の入館者数も()付で参考値として明記するのがよいと思われます。	ご意見の喜多家住宅の公有化については、「令和2年10月より公有化しております。」を追記させていただきます。令和元年度以前の入館者数については、前所有者が集計した数値では、不確定な部分もあることから、原表のままとさせていただきます。
7	39	第4章	1-1-8	事業名	見出しについて→「教職員が子どもと向き合う【適正な】時間の確保を図ります」と【】部分を追加修正してください。(子どもと向き合う時間が)長ければ長いほどよいという誤解を市民も教育関係者・市職員も持つことがないように、補足がぜひ必要です。	ご意見のとおり修正させていただきます。
8	39	第4章	1-1-8	現状と課題	「国の「働き方改革に関する総合的な方策」や「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」のあとに「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について」を補足してください。	ご意見のとおり修正させていただきます。
9	39	第4章	1-1-8	現状と課題 具体的な取組	「給食費徴収管理システムを導入し、給食費を公会計化する」を追加してください。また、その現状について、【現状と課題】にも補足してください。	ご意見を踏まえ、次のとおり追記させていただきます。 【現状と課題】 「また、学校給食費等の徴収や管理業務を、現状では教職員が担っていますが、国の通知により、教職員ではなく、市が担っていくべき業務とされたことから、学校給食費等の公会計化について検討する必要があります。」 【具体的な取組】 「・給食費等徴収管理システムの導入による、給食費等の公会計化」
10	40	第4章	1-1-9	具体的な取組	「学校と地域が協働・融合した部活動の具体的な実現方策とスケジュールの策定・実施」を追加してください。	市として「持続可能な体制づくり検討組織委員会」を発足し、協議を行っています。ご意見の内容については、今後の参考とさせていただきます。
11	41	第4章	1-2-1	現状と課題	国語、算数、理科、社会、英語も大事ですが、動物愛護、心を育てる教育をもっと取り入れて頂きたいと考えます。第3次野々市市教育ユニバーサルプランで、小中学生を対象に動物愛護の教育を盛り込んではいませんか。	ご意見を踏まえ、次のとおり修正させていただきます。 【現状と課題】 4行目「…道徳教育の推進の必要性が明記されています。市立小中学校における道徳教育では、「自分自身に関すること」や「人との関わり」、「集団や社会との関わり」、「生命や自然、崇高なものとの関わり」について考えます。組織的に道徳教育に取り組めるよう、道徳推進教員の任命及び校内研修を実施し、校内における道徳教育の推進を図っています。」

No	ページ	章	整理番号	取り扱い概要 の項目等	ご意見等の内容	市の考え方
12	44	第4章	1-2-4	現状と課題	「市小中生徒指導主事会議を年8回開催し、児童生徒の【自律的な】規範意識を育成します。」と【】部分を補足してください。	ご意見を踏まえ、次のとおり修正させていただきます。 【現状と課題】 2行目「…迅速な対応をしています。今後も、児童生徒の自発的・自主的・自律的に行動する姿を求め、市立小中学校の生徒指導の「核」として継続し、児童生徒の規範意識を育成します。」
13	44	第4章	1-2-4	事業の方向性	「生徒指導主事会議において学校間の連携・共通理解を図り、【社会常識や時代に合わせて積極的に校則等を見直し、】市内で統一した指導基準に基づく規範意識が、児童生徒に根付くよう指導します。」と【】部分を補足してください。	ご意見の内容につきましては、今後、事業内容の検討の際に、参考にさせていただきます。
14	44	第4章	1-2-4	現状と課題 具体的な取組	「児童生徒の「聴く」姿勢【、「提言する」態度】の習慣化を促進」と【】部分を補足してください。	ご意見を踏まえ、次のとおり追記させていただきます。 【現状と課題】 3行目「…児童生徒の規範意識を育成します。そのためには、教員や友達の話に傾聴し、自分の考えを深めたり発信したりできるような、「聴く」姿勢を土台とした学び合いを推進することが大切です。」
15	45	第4章	1-2-5	現状と課題	「今日的な教育課題として、…いじめや不登校【、性的指向や性自認に関する困難】といった生徒指導上の課題が挙げられます。」と【】内を補ってください。	ご意見を踏まえ、次のとおり修正させていただきます。 【現状と課題】 2行目「…いじめや不登校、多様な特性や背景をもつ児童生徒への対応といった生徒指導上の課題が挙げられます。」
16	45	第4章	1-2-5	具体的な取組	【具体的な取組】に、「性の多様性に関する教職員向け支援ガイドライン」(仮)の作成を加えてください。	ご意見の内容につきましては、今後、事業内容の検討の際に、参考にさせていただきます。
17	47	第4章	1-2-7	事業名 事業の方向性	項目名を「小中学校と特別支援学校との交流を推進します」に修正してください。	ご意見を踏まえ、次のとおり修正させていただきます。 【事業名】 「小中学校と特別支援学校との交流を推進します」 【事業の方向性】 1行目「市立小中学校と特別支援学校との学校間及び…」
18	48	第4章	1-2-8	事業名 現状と課題	小学校の取組のみを記載されていますが、中学校の取組は記載する必要はないでしょうか。姉妹都市「ギズボーン」と学生間交流をしていると思います。	ご意見を踏まえ、次のとおり修正させていただきます。 【事業名】 「友好校や姉妹都市との教育交流を通じた国際理解教育を推進します」 【現状と課題】 2行目「…、野々市小学校の友好校である中国深圳小学や、姉妹都市ニュージーランド・ギズボーン市と交互に学生訪問団を派遣し、交流と異文化体験を…」

No	ページ	章	整理番号	取り扱い概要の項目等	ご意見等の内容	市の考え方
19	52	第4章	1-2-12	事業名	【主な事業】の項目名がわかりやすく簡潔な文になっているのはよいのですが、末尾で「。」の有無両方あるので、統一しておいた方がよいのではないのでしょうか。	ご意見のとおり、末尾の「。」は削除させていただきます。
20	52	第4章	1-2-12	現状と課題 事業の方向性 具体的な取組	近年ヤングケアラーとなっている子どもが、誰にも相談できず支援を得られないまま、家事や介護に多大の時間や体力の負担を余儀なくされ、勉学などにも支障を来している問題が着目され、政府や自治体が支援に乗り出しています。各項目にこの点についても盛り込み、「ヤングケアラーである児童生徒については、市の健康福祉部と連携し、本人や家族の相談等に応じる体制を整える」旨、野々市市としても対策のために施策を打ち出し本プランに明記してください。	ご意見を踏まえ、次のとおり追記させていただきます。 【現状と課題】 「また、発達障害のある児童生徒、貧困の中にある児童生徒、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている児童生徒(ヤングケアラー)に対して関係機関と連携し、適切かつ必要な支援策を講じることが求められています。」 【事業の方向性】 「同時に、課題に応じて関係機関と連携を深め、対応を図る必要があります。」 【具体的な取組】 「・関係機関と連携した対応の推進」
21	56	第4章	1-4-3	現状と課題	「学校は児童生徒が1日の大半を過ごす場所であり、安全・安心で快適に学習ができる空間にしなければなりません。【「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律施行令の一部を改正する政令」が令和3年4月から施行され、公立小中学校等は、障害を持つ児童生徒や教職員・保護者等がアクセスしやすいように、バリアフリー化が義務づけられました。また災害時には市民の避難所ともなります。】本市の学校教育施設(小学校・中学校、給食センターなど)においては、築35年を経過し老朽化している建物が多くを占めるため、施設の適切な維持管理に努めるとともに、計画的に【多機能トイレやオールジェンダー(男女共用)トイレの整備などのバリアフリー化や】老朽化対策を行うなど良好な教育環境の整備が必要です。」と【】内を追加してください。	ご意見の内容を参考とさせていただき、多様化する教育内容や社会状況等に応じた教育環境の整備に努めます。
22	56	第4章	1-4-3	事業の方向性	「学校教育施設は、建築物及び設備は経年劣化し老朽化が進んでいるため、施設を適切に維持管理するとともに、公共施設個別施設計画【および改正建築物バリアフリー基準】に基づき、計画的に施設の改修【やバリアフリー化】工事を行い、安全・安心で快適な学校教育施設の整備を行います。」と【】内を追加してください。	ご意見の内容を参考とさせていただき、多様化する教育内容や社会状況等に応じた教育環境の整備に努めます。

No	ページ	章	整理番号	取り扱い概要の項目等	ご意見等の内容	市の考え方
23	61	第4章	2-1-5	現状と課題 事業の方向性	【現状と課題】では、コミュニティ・スクールの必要性について書いてあると思いますが、【事業の方向性】のように「コミュニティ・スクール」という言葉を入れたほうが分かりやすいと思いますがどうでしょうか。	ご意見を踏まえ、次のとおり修正させていただきます。 【現状と課題】 2段落目「また、市民に対する学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)の浸透と学校・地域づくりに必要な・・・」 【事業の方向性】 2行目「・・・地域ぐるみで解決する仕組みを整えます。そのことにより、質の高い学校教育を実現し地域の教育力の向上を図ります。本市では、学校運営協議会と学校と地域人材をつなぐ役割を担う地域学校協働本部による体制を構築し、コミュニティ・スクール活動を推進します。」
24	62	第4章	2-2-1	成果指標	「成果指標名」がこの項では脱落しています。開催回数などを成果指標として明示してはいかがでしょうか。明示することで保護者の安心にもつながるかとおもいます。	青少年問題協議会は協議内容が重要であると考えております。保護者の方の安心につながるよう、青少年の健全育成に取り組んでまいります。
25	63	第4章	2-2-2	現状と課題	インターネット内の巡視活動を行っているのはどなたでしょうか？ 少年育成センター職員でしょうか？ 貢献がわかるように、担当部署等を文に記載してください。	ご意見を踏まえ、次のとおり修正させていただきます。 【現状と課題】 2段落目「・・・青少年への影響が危惧されていることから、少年育成センターにおいてインターネット上の巡視活動を行い、・・・」
26	63	第4章	2-2-2	具体的な取組	①街頭巡視活動の実施、Web巡視活動の実施、それぞれについて、誰が中心になって行うのか、明記してください。 ②また、学校外の巡視は教員の基本業務ではなく、教員の過重労働や過労死防止のためにも、教員は原則として担当しないことを明記してください。また、必要に応じて警察に協力を求めるのも一手と思います。	①街頭巡視活動につきましては、【現状と課題】に記載しています。Web巡視活動につきましては、No.25のご意見により、【現状と課題】に記載させていただきます。 ②ご意見の内容につきましては、今後、事業内容の検討の際に、参考にさせていただきます。
27	64	第4章	2-2-3	現状と課題	社会情勢～されていることからの文章が分かり難いため、「社会情勢の急激な変化の中、様々な悩み等を抱える思春期の子どもたちに、～」としたほうが分かり易いのではないのでしょうか。	ご意見を踏まえ、次のとおり修正させていただきます。 【現状と課題】 2行目「・・・立志式を実施しています。また、式典後には、近年の社会情勢の急激な変化の中、さまざまな悩み等を抱える思春期の子どもたちに適した講演会を行っています。」
28	64	第4章	2-2-3	現状と課題 事業の方向性	「別の機会」の前に具体例を入れて「市民大学校事業など別の機会」とした方が分かり易いのではないのでしょうか。	ご意見の内容については、No.30のご意見により、この事業の【事業の方向性】を修正する際に、その趣旨を踏まえ、記載させていただきます。
29	64	第4章	2-2-3	現状と課題	「開催方法の検討が」を「開催方法の検討も」にしたらいいのではないのでしょうか。	ご意見の内容については、No.30のご意見により、この事業の課題について整理させていただきました。

No	ページ	章	整理番号	取り扱い概要 の項目等	ご意見等の内容	市の考え方
30	64	第4章	2-2-3	現状と課題 事業の方向性	【現状と課題】、【事業の方向性】にあるように「時間的制約等により自覚・自立を促す講演会を開催できないこと」、「対象人数が増えることによる開催方法の検討」がこの事業の課題でよいのでしょうか。事業名のとおり、青少年に次代を担う者としての自覚・自立をどのように促していくことが課題ではないのでしょうか。	ご意見を踏まえ、次のとおり修正させていただきます。 【現状と課題】 6行目「・・・社会参加へとつながるきっかけを得ることができません。今後は、急激な社会情勢の変化や青少年の意識の変化を踏まえ、次代を担う者としての自覚・自立を促すための啓発方法について検討する必要があります。」 【事業の方向性】 全体的に修正 「青少年に次代を担う者としての自覚・自立を促すため、市民大 学 校 事 業 (の の い ち コ ミ ュ ニ テ ィ カ レ ッ ジ 等) に よ る 講 座 の 開 催 や 地 元 の 大 学 の 協 力 を 得 な が ら 啓 発 活 動 を 行 っ て い きます。」
31	66	第4章	2-3-1	現状と課題 事業の方向性	【現状と課題】の最初で、「家庭が果たすべき役割を見直す必要がある」と課題を挙げていますが、家庭の果たすべき役割を見直す必要があるのでしょうか。家庭が本来果たすべき役割を果たせていないので、家庭の教育力が低下していると言われているのではないのでしょうか。その後の文章では、「家庭教育の重要性」「家庭教育の支援の必要性」が書かれていますが、全体的に必要な事が書かれているのだと思いますが、まとまりがないため、この事業でどのようなことをするのかわかり難いように思います。全体的に分かり易い文章となるように見直していただければと思います。	ご意見を踏まえ、次のとおり修正させていただきます。 【現状と課題】 全体的に修正 「近年、都市化や核家族化など、さまざまな要因により家庭の教育力が低下していると言われており、家庭教育への支援の必要性が高まっています。家庭教育推進協議会では、関係機関と連携を図り、保護者と子どもの豊かな育ちを支援しています。家庭・地域・学校が一体となって家庭の教育力の向上をめざし、家庭教育の重要性を広く市民に啓発しています。また、市民で構成される家庭教育サポーターは、地域による子育て支援として、保護者のための相談活動を行っています。しかし、核家族化やライフスタイルの多様化、地縁的なつながりの希薄化が進む中、悩みを抱えた家庭が孤立しやすいことも考えられます。引き続き、学校や子育て支援センターなど地域の関係機関と連携しながら、各家庭での子育ての状況を把握し、家庭教育サポーターなどを活用して、実情に合った家庭教育への支援を継続していくことが必要です。」 【事業の方向性】 1行目「・・・行政部局と地域の関係機関との連携及び支援体制を整えます。課題や施策に応じて関係者を集めた協議会を開催し、課題解決に向けた方向性を定めます。」
32	66	第4章	2-3-1	現状と課題	「家庭が果たすべき役割を見直すこと」とあるが、役割の何を見直すべきなのかを明確にしなくてもよいか。「役割の重要性」や「役割の内容」等	ご意見の内容については、No.31のご意見により、この事業の【現状と課題】を修正する際に、その趣旨を踏まえ、記載させていただきます。
33	66	第4章	2-3-1	現状と課題	「家庭教育の支援」→「家庭教育への支援」 「課題解決に向けた」→「地域や家庭が抱える課題解決に向けた」	ご意見の内容については、No.31のご意見により、この事業の【現状と課題】を修正する際に、その趣旨を踏まえ、記載させていただきます。

No	ページ	章	整理番号	取り扱い概要の項目等	ご意見等の内容	市の考え方
34	67	第4章	2-3-2	現状と課題	「今後は」から始まる文章が、どんな「研究」をして、どのように情報発信をするのかわかり難いと思います。「日常的に接することの多い、各種メディア」とは何でしょうか。最後に「保護者の子供への関わり方について研究」と書いてありますが、研究することが課題なのでしょうか。	ご意見を踏まえ、次のとおり修正させていただきます。 【現状と課題】 3行目「…本市では家庭の教育力の向上につながる啓発の取組を進めています。家庭の教育力を高めるには、保護者の子育てに対する意識の向上が必要であり、家庭教育学級の開催など、保護者に対する学習機会の提供を充実させる必要があります。また、家庭不和や児童虐待などの問題も子どもの成長に大きな影響を与えることから、さまざまな家庭に応じた、保護者の子どもへの関わり方について啓発していくとともに、情報発信方法について検討していく必要があります。」
35	68	第4章	2-3-3	現状と課題	「人々との協力で、特色ある学習プログラムを実施しており」→「人々の協力により、特色ある学習プログラムを実施し、子供」	ご意見を踏まえ、次のとおり、修正させていただきます。 【現状と課題】 3段落目「…多様な経験や技能を持つ人々の協力により、特色ある学習プログラムを実施しており、…」
36	68	第4章	2-3-3	事業の方向性	拡大・重点化事業として【事業の方向性】が「募集定員を超える応募がある放課後子ども教室のスタッフを増員を検討し、居場所を確保すること」でよいのでしょうか。	ご意見を踏まえ、次のとおり全体的に修正させていただきます。 【事業の方向性】 「放課後子ども教室及び土曜日等の教育活動の運営スタッフや講師については、地域の方に関わってもらえるよう、コミュニティ・スクールによるボランティア登録制度を活用します。このようなことを通して、多種多様なプログラムを子どもたちに提供し、子どもたちの学びを支えるとともに、安全・安心な居場所づくりに取り組んでいきます。」
37	71	第4章	3-1-1	具体的な取組	公民館は社会教育法第 22 条にその 1 として「定期講座の開設」をうたっています。このことが公民館の利用者数の減衰につながっていると考えます。わざわざ公民館へ出向き、講座に参加しなくても必要な知識は様々な手段で、個々のニーズに応じて入手できる時代です。よほど知名度の高い人気のある講師でなければ、多数の参加者で講座や講演会が埋まりません。 提案 【具体的な取組】における「講座」の表現から、少なくとも「講座等」「学級や講座など」やもっと積極的に「交流会や集会」などの表現を提案したい。さらに、特に地域課題を解決することを考慮すれば、「各種団体、機関等と連絡を図ること」は、公民館として積極的に図らなければならない項目と考えます。	ご意見にありました、地域課題の解決に向けた様々な形式の学習機会の提供や、地域コミュニティの形成につながる活動等は、公民館の重要な役割と認識しており、そのための具体的な取組の一例として「講座」を取り上げております。そのことをより分かりやすく示すため、ご意見のとおり、【具体的な取組】「現代的なテーマの学習講座等の実施」に修正させていただきます。

No	ページ	章	整理番号	取り扱い概要の項目等	ご意見等の内容	市の考え方
38	72	第4章	3-1-2	現状と課題	2段落目に「ボランティアの協力も得ながら実施しています」とありますが、具体例を入れた方が分かり易くないですか。例えば「ボランティアの協力も得ながらブックスタートなどを実施しています」	ご意見のとおり、修正させていただきます。
39	72	第4章	3-1-2	現状と課題	3段落目に「職員の資質向上が求められます」とありますが具体的にどんな資質を向上させたいのかが明確にしたほうが分かり易くないか。例えば「読書活動推進に向けた資質の向上がもとめられます」	ご意見の内容については、No.40のご意見により、この事業の【現状と課題】を修正する際に、「図書館を活用した学びが活発に行われるように」と目的を加えることとしました。
40	72	第4章	3-1-2	現状と課題	【現状と課題】について、詳細に書くことも大事ですが、もう少し、簡潔にまとめたほうが分かり易いのではないのでしょうか。また、最後の段落の図書館ボランティアの次の活動の意欲につながるような事業を企画することがこの事業の課題となるのでしょうか。	ご意見を踏まえ、【現状と課題】の3、4段落をまとめ、次のとおり修正させていただきます。 「今後も、図書館を活用した学びが活発に行われるように、蔵書などの充実や職員の資質の向上を図ることが求められます。また、より多くの人が図書館サービスを受けられるよう、工夫する必要があります。」
41	72	第4章	3-1-2	現状と課題	4段落目に「次の活動への意欲」の次の活動のイメージがわからない →「さらなる読書活動の充実」とかのほうが分かり易くないか。	ご意見の内容については、No.40のご意見により、この事業の【現状と課題】を修正する際に、その趣旨を踏まえ、記載させていただきます。
42	74	第4章	3-2-2	現状と課題 事業の方向性 具体的な取組	【現状と課題】の中で、団体に対して補助金を交付していますが、具体的にどのような団体があるのか、市内の安全啓発活動のボランティアとして参加とありますが、どのような活動に参加されているのわかり難いので、団体名、参加されている活動などを例示して書いたほうがいいのではないのでしょうか。また、団体に対する支援には、補助金交付、公民館使用料減免などによる金銭的な支援しかないのでしょうか。【事業の方向性】、【具体的な取組】も含め、ご検討いただきますようお願いいたします。	ご意見を踏まえ、次のとおり修正させていただきます。 【現状と課題】 全体的に修正 「地域の活動に参画し、世代間交流や地域の課題を地域で解決する活動を行っている団体(女性協議会、子ども会育成連絡協議会、PTA連合会等)に対し、イベント開催時における運営補助などの支援を行っています。今後は、団体活動の自主性、自発性に重きを置いた支援を行い、行政と団体が対等なパートナーシップを構築していく必要があります。」 【事業の方向性】 「…必要に応じて新規の団体への支援についても検討していきます。」 【具体的な取組】 「・自主活動の実施にかかる支援 ・地域行事への参加支援」

No	ページ	章	整理番号	取り扱い概要の項目等	ご意見等の内容	市の考え方
43	76	第4章	3-3-2	現状と課題 事業の方向性	【現状と課題】【事業の方向性】について、詳細に書くことも大事ですが、もう少し、簡潔にまとめたほうが分かり易いのではないのでしょうか。	ご意見を踏まえ、次のとおり修正させていただきます。 【現状と課題】 1段落目「…にぎわいを創出する二つの拠点を整備されました。にぎわい創出はまちづくりにおける重要なテーマであり、「学びの杜ののいちカレード」及び「にぎわいの里ののいちカミーノ」では、屋内及び屋外スペースを活用して、市及び市内の団体がイベント等を開催し、多くの来場者が訪れています。今後は、より一層のにぎわい創出のため、これらの施設をさまざまなイベント等に使いやすくしていく必要があります。また、市民のまちづくりに関する…」 【事業の方向性】 1段落目「カレード及びカミーノに関わる、市の所管課及び運営事業者、観光物産協会等が連携協力し、施設の活用機会の拡大に向けて検討します。」
44	76	第4章	3-3-2	具体的な取組	公民館は社会教育法第22条にその1として「定期講座の開設」をうたっています。このことが公民館の利用者数の減衰につながっていると考えます。わざわざ公民館へ出向き、講座に参加しなくても必要な知識は様々な手段で、個々のニーズに応じて入手できる時代です。よほど知名度の高い人気のある講師でなければ、多数の参加者で講座や講演会が埋まりません。 提案 【具体的な取組】における「講座」の表現から、少なくとも「講座等」「学級や講座など」やもっと積極的に「交流会や集会」などの表現を提案したい。さらに、特に地域課題を解決することを考慮すれば、「各種団体、機関等と連絡を図ること」は、公民館として積極的に図らなければならない項目と考えます。	ご意見にありました、地域課題の解決に向けた様々な形式の学習機会の提供や、地域コミュニティの形成につながる活動等は、公民館の重要な役割と認識しており、そのための具体的な取組の一例として「講座」を取り上げております。そのことをより分かりやすく示すため、ご意見のとおり、【具体的な取組】「地域課題をテーマとした講座等の開催」に修正させていただきます。
45	86	第4章	5-1-1	現状と課題	「市民の誰もが参加でき、地域や年齢層に合ったスポーツの普及など、生涯スポーツを推進します」の拡大・重点化事業でスポーツの普及・振興を推進することによる市民の健康増進を図るという課題は適切な課題でしょうか。また、最初の文章で「推進の一環として、～推進しています。」では読み難いです。事業内容を理解し易く、読みやすい文章となるよう、【現状と課題】についてご検討ください。	ご意見を踏まえ、次のように全体的に修正させていただきます。 【現状と課題】 「生涯スポーツの推進の一環として、市民の誰もが気軽に参加できるニュースポーツの普及・振興に取り組んでいます。今後も、ニュースポーツの普及・振興や地域に根付くスポーツの研究に努め、誰もが気軽にスポーツに親しみ、健康的な体づくりを行えるよう、生涯スポーツの推進をする必要があります。」

No	ページ	章	整理番号	取り扱い概要の項目等	ご意見等の内容	市の考え方
46	86	第4章	5-1-1	事業の方向性	【事業の方向性】に【現状と課題】と同じような内容が書き方を変えて書かれています。拡大・重点化事業の方向性としてこの内容で良いのでしょうか。ご検討ください。	ご意見を踏まえ、次のように要点を絞り、簡潔な文章に修正させていただきます。 【事業の方向性】 「市民の生涯にわたるスポーツ活動を推進するため、「いつでも」「どこでも」「誰でも」「いつまでも」スポーツに親しめる環境づくりができるよう、ニュースポーツの更なる普及・振興に努めます。」
47	86	第4章	5-1-1	成果指標	成果指標に「トリプルソフトバレー大会参加チーム数」とありますが、ニュースポーツは他にもあると思います。10年計画の適切な成果指標について見直す必要はないでしょうか。	ご意見を踏まえ、今後、他の種目に変更し、年に複数回の大会を行うことも考えられるため、次のように修正させていただきます。 【成果指標名】 「ニュースポーツ大会参加者数」とし、成果指標変更に合わせて「単位」「現状値」「目標値」「指標の説明」を変更させていただきます。
48	88	第4章	5-1-3	現状と課題 事業の方向性	【具体的な取組】に書かれている「スポーツガイドののいち」はどういったものなのかわかりません。【現状と課題】、【事業の方向性】で「スポーツガイドののいち」とはどんなもので、どのように活用されているのか書く必要があると思います。	ご意見を踏まえ、次のとおり修正させていただきます。 【現状と課題】 1行目「・・・、市民が自主的にスポーツに取り組むため、毎年発行している、スポーツクラブや市スポーツ施設の紹介、使用料金等を掲載している「スポーツガイドののいち」を用いた情報提供や、スポーツ団体に参加しやすい環境を整えています。」 【事業の方向性】 3行目「・・・、市民に対し、市スポーツ施設や、スポーツ活動を行っている団体やスポーツクラブについて、冊子の「スポーツガイドののいち」だけではなく、インターネット等も活用し、幅広く情報提供を行っていきます。」
49	89	第4章	5-1-4	事業の方向性	「レベルの高いプロスポーツ」とはどんな競技でしょうか。スポーツ施設を利用することだけがスポーツに関わることなのでしょうか。プロスポーツはレベルの高いものなので、「レベルの高いスポーツを見る機会を提供します」と書き、スポーツを「する」人に加え「みる」「ささえる」人を含めた「スポーツ参画人口」の拡大が必要なのではないでしょうか。	ご意見を踏まえ、次のように全体的に修正させていただきます。 【事業の方向性】 「市民が、プロスポーツ等のレベルの高いスポーツを観ることなどを契機に、スポーツへの関心が高まり、スポーツを楽しむことで自主的な健康づくりが図られます。そのため、県内プロスポーツチームや市スポーツ関係団体と連携・協働し、スポーツを「する」人に加え、「みる」「ささえる」といった多様な形で、スポーツに関わりを持つ市民の増加を推進します。」
50	90	第4章	5-2-1	事業の方向性	【事業の方向性】の文章が全体的にわかり難いように思いますので、書き方の見直しを検討していただければと思います。	ご意見を踏まえ、次のとおり全体的に修正させていただきます。 【事業の方向性】 「市スポーツ関係団体、大学、プロスポーツチーム、民間事業者等と連携し、指導者の育成と指導力の向上及び新たな指導者の発掘を図ります。」

No	ページ	章	整理番号	取り扱い概要 の項目等	ご意見等の内容	市の考え方
51	92	第4章	5-2-3	事業名 現状と課題 具体的な取組	事業の成果指標が「さわやかスポーツフェスティバル」「じょんからの里マラソン」となっているため、【具体的な取組】【事業の方向性】などで触れておかないと、何故この2つの事業が成果指標なのかかわからないと思います。また、事業名では、「競技協会」、【具体的な取組】では「競技団体」となっているため、どちらかに統一する必要があるのではないのでしょうか。	ご意見を踏まえ【事業名】の「競技協会」を「競技団体」に、【現状と課題】1～3行目を「・・・、市と連携・協力し、「野々市じょんからの里マラソン大会」等、各団体が主体となって、・・・イベントの企画、運営を行っています。」に修正し、【具体的な取組】1行目に「(野々市じょんからの里マラソン大会等)」を追記させていただきます。
52	94	第4章	5-3-2	現状と課題 事業の方向性	事業の【現状と課題】について、細かく書いていただいているのは良い事なのかもしれませんが、詳細な説明が逆に読み難いように感じてしまいます。全体的に分かり易い文章となるよう、考えていただければと思います。また、現状と課題の見直しに併せて、【事業の方向性】についても、同様に、簡潔な文章となるように見直しいただければと思います。	ご意見を踏まえ、次のとおり全体的に修正させていただきます。 【現状と課題】 「スポーツ施設を有効利用し、スポーツ活動を活性化させるため、学校体育施設を市民のスポーツ活動等を行う場として開放しています。学校体育施設の運用は、学校体育施設開放指導員の管理のもとで行われており、運用方針を学校体育施設開放運営委員会で定め、市スポーツ施設と合わせ、計画的な運用によりスポーツ活動を行っています。今後も市民のスポーツ活動が円滑に行われるよう、スポーツ施設の計画的な運用を図っていく必要があります。」 【事業の方向性】 「スポーツ施設を有効利用し、スポーツ活動の活性化のため、引き続き、施設の計画的な運用を行っていきます。」
53	95	第4章	5-3-3	事業の方向性	障害者・トランスジェンダーのスポーツ参加促進、災害時の避難所機能の確保のためにも、施設への多機能トイレ・オールジェンダー(男女共用)の設置やトイレの洋式化などバリアフリー化を推進するよう明記してください。	ご意見の内容については、スポーツ施設の整備や改修の際に、ユニバーサルデザインを念頭に置いて行う予定としており、次のとおり、追記させていただきます。 【事業の方向性】 「今後も、スポーツ施設の整備や、施設の改修を行っていく際には、ユニバーサルデザインの視点から、誰もが利用しやすい施設環境づくりに努めます。」